

令和4年度決算報告 (市の収入と支出)

詳細は市HP (HP)46566920に掲載

問 財政課 (0798・35・3414)

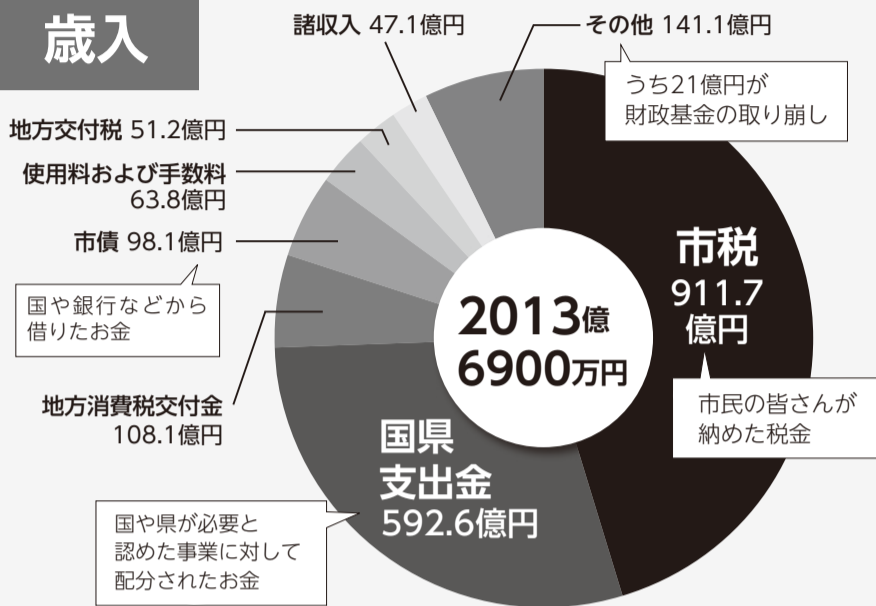


◆決算のポイント(一般会計)

- 歳出決算額は2006億円(前年度の2049億円から43億円減)
- 歳入歳出の差引額から翌年度への繰越財源を除いた実質的黑字額は4億円だが、財政基金を21億円取り崩して収支不足を補填
- 基金残高(貯金)は前年度比42億円増、市債残高(借金)は47億円減

A	歳入総額 : 1年間の収入の総額	2013億6900万円
B	歳出総額 : 1年間の支出の総額	2005億9117万円
C	差引額 : A-B	7億7783万円
D	繰越財源 : 令和5年度に繰り越す事業に充てる額	3億7821万円
E	実質収支 : C-D (実質的な黒字額)	3億9962万円

歳入



市税

46億円 増

株式等譲渡所得や給与所得、営業所得等の増による個人市民税の増収など

※増減は前年度比

市税の中には使い道を定めた3つの目的税があります

- 入湯税…観光の振興や環境衛生施設、消防施設の整備に▷1257万円
- 事業所税…学校や保育所などの整備に▷13億9804万円
- 都市計画税…街路事業や下水道整備事業に▷79億2170万円

問 税務管理課 (0798・35・3229) (HP)32677515

国県支出金

86億円 減

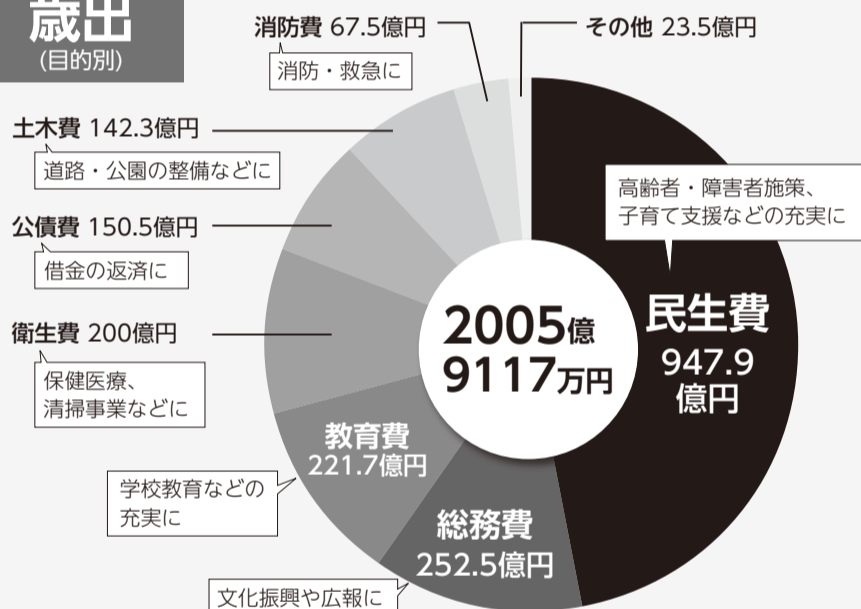
国が講じた子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の終了など

地方交付税

17億円 減

市税収入の増による影響や、地方交付税の基準財政需要額の臨時費目とされた臨時財政対策償還基金費が皆減となったことなど

歳出 (目的別)



民生費

46億円 減

子育て世帯への臨時特別給付金の減など

教育費

22億円 増

安井小学校改築工事の進捗など学校整備費の増など

その他

13億円 減

商工費の新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業にかかる経費の減など

※増減は前年度比

■歳出(主な性質別)の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人件費…職員の給与など	365.5	371.4	377.1
扶助費…生活保護費などの福祉や医療	536.8	667	620.6
公債費…借金の返済	155.1	146.1	150.5
普通建設事業費…公共施設の整備など	218.3	179.1	150.7
物件費…施設の維持管理経費や運営委託料など	251.6	310.5	309.3
補助費等…各団体への補助金など	639.8	158	168.1

《市のおカネ こんなことに使われました》



ごみの収集・処分

事業費 54億9647万円

- ごみ1kg当たり収集費用は27.1円、処分費用は23円
- ▷ごみの年間総量…14万1335トﾝ▷事業所から出たごみ…5万2138トﾝ
- ▷家庭から出たごみ…8万9197トﾝ (410kg/1世帯)



学校の整備

事業費 69億8042万円

- ▷老朽校舎の解消・良好な教育環境の確保
- …安井小学校などの校舎の増改築工事を実施
- ▷学校施設長寿命化計画…外壁改修やトイレ改修などの工事を実施

健全化判断比率

▶ 実質公債費比率は横ばい ▶ 将来負担比率は改善

財政の健全度を示す指数は基準値内に収まっています(数値が低いほど財政は健全)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	類似都市平均(令和3年度)
実質公債費比率	4.1%	4.5%	4.5%	5.2%
将来負担比率	6.3%	4.7%	-	23.4%

- ▷実質公債費比率…財政規模に対する、1年間で支払った借返済額などの割合
- ▷将来負担比率…財政規模に対する、将来市が支払う借返済額などの割合
- ※令和4年度の将来負担比率はマイナスとなったため「-」と表示

市の貯金や借金

▶ 貯金は増加 ▶ 借金は減少

※基金・市債残高はいずれも一般会計、特別会計の合計額

基金(貯金)	残高の推移	市債(借金)
347	R2	1391
402	R3	1389
444	R4	1342

単位: 億円



厳しい財政運営が強いられる見込み

令和4年度の一般会計では、市の貯金である財政基金を21億円取り崩して、実質収支の黒字を確保しましたが、赤字基調である財務体質の改善が急務です。社会保障費の増大や公共施設の老朽化対策などに

石井 登志郎市長 加え、物価変動の影響や、社会経済情勢の変化等に

伴う課題に取り組むための財政支出が見込まれます。一方で、地方交付税・交付金等も含めて必要な支出に対する財源の確保が極めて難しくなるなど、今後は非常に厳しい財政運営を強いられる見込みとなっています。

抜本的な財政構造の改善を目指して

厳しい財政状況の中、今後の収支見通しでは毎年度基金を取り崩していく見込みであり、このままでは数年後に予算編成に大きな支障が生じることも考えられるため、「西宮市財政構造改善基本方針(※)」を策定し、今後全庁をあげて抜本的な財政構造の改善に取り組んでまいります。

(※) 詳細は市のホームページ (HP)84357389) をご覧ください